

英語学習の方法のヒント、第3回です。今回は「英単語の覚え方」についてです。

英語学習の、いや英語以外のどの言語でも、まず取り組むのは単語を覚えることです。みんなの声を聞いていても、「単語覚えるのが苦手！」とよく聞きます。カタカナや子音+母音で1字を成すローマ字表記になれている私たちにとって、英語の発音と綴りの違いが覚えにくい一因になっています。そのほかにも、綴りが似ているものがあつたり、1つの単語に様々な意味があつたり、本当に、単語を覚えるのは大変です！そこで今回は、単語を覚えるのが少しでも楽になるように、英語の単語の成り立ちについて少しお話しします。

たとえば、授業でたびたび言うのですが、**tion** がついたら名詞、第一アクセントは **tion** の直前です。**communicate** → **communication** のように。また、**possible** に **im** をつけて **impossible** とすると反対の意味になります。**uncomfortable** は **un** (否定) + **comfort** (快適さ) + **able** (できる) から成っています。このように、英単語は〈接頭辞+語幹+接尾辞〉から成っているので、接頭辞、接尾辞を覚えると、一度に覚える英単語の数が、2倍にも3倍にもなります。また、いくら単語を覚えても、英語のすべての単語を覚えることはとうてい不可能なので、未知の単語に出会ったときも、この接頭辞・接尾辞が意味を推測する手がかりになることがあります。

では、接頭辞・接尾辞にはどんなものがあるかというと、**CROWN English Communication II** の **P202~203** に接頭辞・接尾辞リストがあるので見てください。たくさんありますが、すでに知っているものも多いですね。

休校のせいで、購入予定の「システム英単語」の販売が遅れています。授業が始まったらすぐに購入して単語学習を始めますので、覚えるときの参考にしてください。

